

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 4 年 5 月 6 日(2022.5.6)

【公開番号】特開 2020-35096(P2020-35096A)
【公開日】令和 2 年 3 月 5 日(2020.3.5)
【年通号数】公開・登録公報 2020-009
【出願番号】特願 2018-159602(P2018-159602)
【国際特許分類】

G 0 6 Q 3 0 / 0 2 (2 0 1 2 . 0 1)

10

G 0 9 F 1 9 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

G 0 6 Q 3 0 / 0 2 3 9 8

G 0 9 F 1 9 / 0 0 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 4 月 21 日(2022.4.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報を表示するとともに、利用者による接触を検知するタッチパネルと、
前記タッチパネルの周辺の 3 次元形状データを取得可能とされた 3 次元センサと、
前記タッチパネルに情報コンテンツを表示させる処理装置と
を備えた情報提供システムであって、

前記 3 次元センサは、利用者を含まない背景 3 次元形状データと、利用者を含む計測 3
次元形状データと、を取得し、

30

前記背景 3 次元形状データと、前記計測 3 次元形状データと、を用いて、利用者に係る
利用者 3 次元データを抽出し、前記利用者 3 次元データを記憶部に格納された利用者の属
性に係る形状データモデルと比較し、利用者の属性を判別する利用者属性判別部をさらに
有し、

前記処理装置は、前記利用者属性判定部で判別した利用者の属性に応じて前記タッチパ
ネルに表示させる操作ボタンの位置を変える
ことを特徴とする情報提供システム。

【請求項 2】

前記背景 3 次元形状データと、前記計測 3 次元形状データと、を用いて、前記利用者と
前記タッチパネルの位置関係を求める位置関係取得部と、をさらに有し、

40

前記制御部は、前記位置関係に応じて前記タッチパネルに表示させる前記操作ボタンの
位置を変える
ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報提供システム。

【請求項 3】

前記制御部は、前記利用者の属性に応じて前記タッチパネルに表示させる前記情報コン
テンツを変える
ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報提供システム。

【請求項 4】

情報を表示するとともに、利用者の接触を検知し、前記利用者の動作に応じた入力が可能
とされたタッチパネルと、前記タッチパネルの周辺の 3 次元形状データを取得可能とさ

50

れた 3 次元センサと、前記タッチパネルに情報コンテンツを表示させる処理装置と、を用いた情報提供方法であって、

前記 3 次元センサで、利用者を含まない背景 3 次元形状データと、利用者を含む計測 3 次元形状データと、を取得する 3 次元形状データ取得ステップと、

前記背景 3 次元形状データと、前記計測 3 次元形状データと、を用いて、利用者に係る利用者 3 次元データを抽出し、前記利用者 3 次元データを記憶部に保存された利用者の属性に係る形状データモデルと比較し、利用者の属性を判別する利用者属性判別ステップと

、
前記利用者属性判定ステップで判別した利用者の属性に応じて前記タッチパネルに表示させる操作ボタンの位置を変える制御ステップと、
を備えることを特徴とする情報提供方法。

10

【請求項 5】

前記背景 3 次元形状データと、前記計測 3 次元形状データと、に基づいて、前記利用者と前記タッチパネルの位置関係を求める位置関係取得ステップをさらに有し、

前記制御ステップは、前記位置関係に応じて前記タッチパネルに表示させる前記操作ボタンの位置を変える
ことを特徴とする請求項 4 に記載の情報提供方法。

【請求項 6】

前記制御ステップは、前記利用者の属性に応じて前記タッチパネルに表示させる前記情報コンテンツを変える

20

ことを特徴とする請求項 4 に記載の情報提供方法。

30

40

50